

## 3.4. データベース

**データベース 接続**を利用して、需要計画、売上金額予測、在庫最適化などに必要な**データタイプ**をすべてインポートできます。追加軸として、**地点**または**チャンネル**をインポートできます。地点を追加した場合、地点や場所別の需要予測や在庫計画の立案が可能になります。チャンネルを追加した場合、チャンネル別や顧客別に需要予測や在庫計画の立案が可能になります。

**データベース 接続**は、ODBC ドライバまたはMySQL ドライバを利用します。インストールされたGMDH Streamlineの32ビット版/64ビット版に応じて、32ビット版/64ビット版のODBC データソースが動作します。

ビデオ チュートリアルを見る (8:32)

よく利用される場合は、次になります。:

- [需要計画](#)
- [売上金額予測](#)
- [在庫計画](#)

上記に加えて、次のような特殊な場合があり、これらに必要なデータタイプとインポート方法を説明します。:

- [2段階計画](#)
- [資材所要量計画](#)
- [保存期限を持つ品目の計画](#)
- [販売促進の考慮](#)
- [分解済みキット品目の計画](#)

インポート機能に加えて、データベース 接続では□GMDH Streamlineが立案した計画の結果のエクスポートができます。

下記にて、データベース 接続 ダイアログの利用方法と一般的な機能を紹介します。ユーザーのデータベースとの接続の確立方法と、データベースのテーブルの中身を読む方法を学ぶことができます。

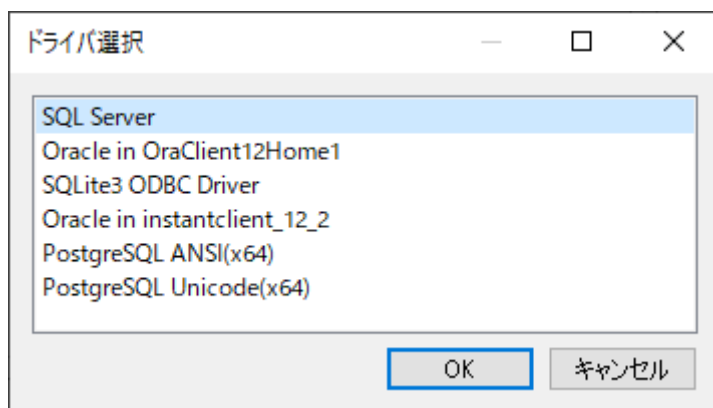
ダイアログを開くには、ファイル > 新規 > データベース 接続を選択します。

このダイアログには、データベース接続オプションが異なるだけです□ODBC ドライバまたはMySQL ドライバを利用します。下記では、**ODBC** オプションの接続方法と、**MySQL** オプションの接続方法を説明します。

## ODBC

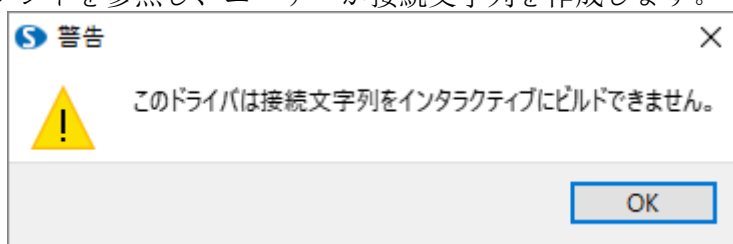
ODBC データソースとの接続方法は、次の3つがあります。:

- **データソース 名** ドロップダウンから接続設定を選択します。ドロップダウンに表示される接続設定は、GMDH Streamline以外の設定が必要です。GMDH Streamlineが、システムで利用可能なODBC接続設定を自動で取得し、**データソース 名**コントロールのドロップダウンリストに表示します。
- **新規作成...** ボタンをクリックして、データベースへの接続文字列を作成します。



ドライバ選択後、データベース(またはデータファイル)固有の接続設定ダイアログが表示されます。ダイアログにログインユーザー情報を入力します。ダイアログにて作成された接続文字列が、**データソース 名**フィールドに自動で設定されます。

GMDH Streamlineが、接続文字列を作成するためのツールを見つけられない場合、次のメッセージを表示します。“このドライバは、インタラクティブに接続文字列をビルドできません。” この場合、対象のドライバのドキュメントを参照し、ユーザーが接続文字列を作成します。



- ユーザーが接続文字列を**データソース 名**フィールドに入力します。接続文字列にログイン情報を含めないこともできます。この場合、データベース 接続 ダイアログの**ユーザー名**と**パスワード**を入力します。

## MySQL

ホストは、MySQLサーバーのIPアドレスまたはドメイン名またはLAN名のいずれかです。

ポートは、MySQLサーバーが利用しているポートです。

**データベース** は、接続するデータベースの名前です。

ODBC ドライバを利用したMySQL データベースの接続と比較してMySQLオプションの利用は、かなり

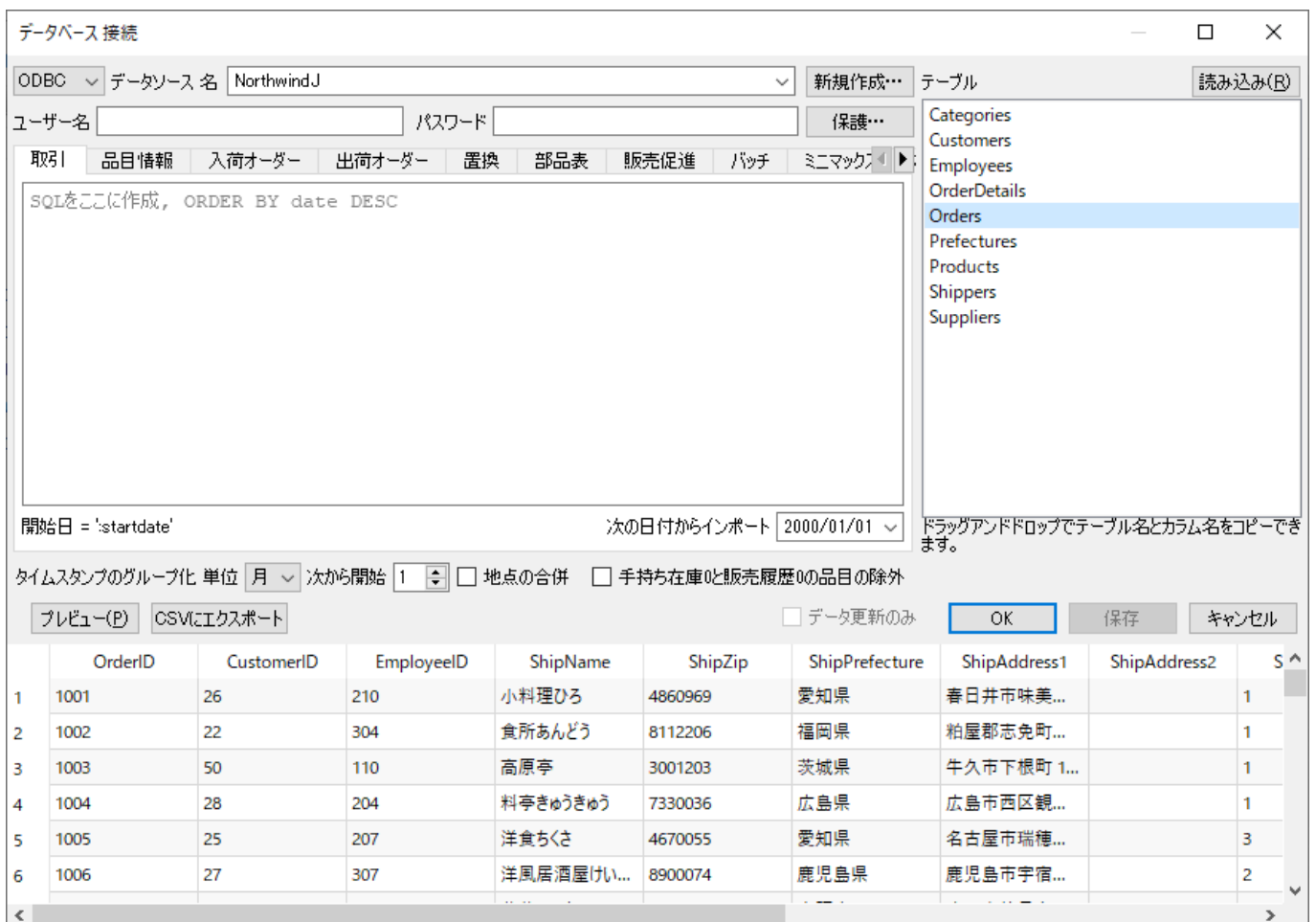
高速です。

MySQL ドライバ設定後、データベースのアカウントユーザー情報にユーザー名とパスワードを入力します。

## データベースのテーブル読み込み

データベースのテーブルを読み込むには、**読み込み** ボタンをクリックします。テーブルの一覧が、ダイアログの右側に表示されます。

テーブルの中身を表示させるには、一覧内のテーブル名をダブルクリックします。テーブルの中身が、ダイアログの下側に表示されます。



データベース接続

ODBC データソース名 NorthwindJ 新規作成... テーブル 読み込み(B)

ユーザー名 パスワード 保護...

取引 品目情報 入荷オーダー 出荷オーダー 置換 部品表 販売促進 バッチ ミニマップ

SQLをここに作成, ORDER BY date DESC

開始日 = 'startdate' 次の日付からインポート 2000/01/01

タイムスタンプのグループ化 単位 月 次から開始 1 地点の合併 手持ち在庫と販売履歴0の品目の除外

プレビュー(P) CSVにエクスポート データ更新のみ OK 保存 キャンセル

	OrderID	CustomerID	EmployeeID	ShipName	ShipZip	ShipPrefecture	ShipAddress1	ShipAddress2	S
1	1001	26	210	小料理ひろ	4860969	愛知県	春日井市味美...		1
2	1002	22	304	食所あんど	8112206	福岡県	粕屋郡志免町...		1
3	1003	50	110	高原亭	3001203	茨城県	牛久市下根町 1...		1
4	1004	28	204	料亭きゆうきゆう	7330036	広島県	広島市西区観...		1
5	1005	25	207	洋食ちくさ	4670055	愛知県	名古屋市瑞穂...		3
6	1006	27	307	洋風居酒屋けい...	8900074	鹿児島県	鹿児島市宇宿...		2

[次へ: データタイプ](#)

[PDFダウンロード](#)

From:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/> - **GMDH Streamline Docs**

Permanent link:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:database-connection>

Last update: **2020/09/26 10:38**

